

2019 年度

韓国留学報告書

留学先：慶熙大学

留学期間：8月31日（土）～12月26日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21018049
眞田武尊

目次

1	留学先および留学期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学のスケジュールと詳細	3
4 - 1	留学のスケジュール	3
4 - 2	留学の詳細	7
5	当初の目的への到達度に対する自己評価、留学で得たこと	8
	反省・課題	9
	謝辞	9

付録

	留学記録	9
--	------	---

1 留学先および留学期間

留学先：慶熙大学 国際教育院

留学期間：令和元年 8 月 31 日（土）～令和元年 12 月 26 日（木）

2 留学先概要

(1) 慶熙大学について

慶熙大学は首都ソウルの回基に位置している大学であり、ソウル、スンウォン、カンヌンの 3 つのキャンパスに 20 の単科大学、7 学部、75 学科、15 専攻、および一般大学院に加え、6 つの専門大学院、9 つの特殊大学院を備え、総合的な学術の殿堂を構築している。

(2) 大学で行われている教育について

慶熙大学は外国語専門教育機関に力を入れている大学である。毎年世界 100 余か国・6000 名以上もの人々が韓国語と韓国文化について学ぶためにやってくる。特に慶熙大学に在学している韓国人学生と 1 対 1 で行う「韓国語トウミ（チューター）制度」が充実している。韓国語をうまく話せない人でも、日本語を話せる先生もいるので安心できる。授業レベルは初級 1 から上級 2 までの 6 段階であり、1 クラス 10 人程度である。自分のレベルにあったクラスで学習できるため、語学力が向上しやすい環境設定である。

3 留学目的

韓国留学の目的は韓国文化をより深く知り、その過程で韓国語を上達させるというものだ。日本で韓国文化の勉強をすることもできるが、実際に訪れなければ本質的な意味での理解にはならないと考えた。その国に身を置き、その国で暮らす人々に直接触れることで異文化理解になると思い、留学を決意した。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日（曜日）	午前	午後
8	31（土）		到着、入寮
9	1（日）		
	2（月）	オリエンテーション、学力テスト	
	3（火）	韓国語授業	セミナー

	4 (水)	韓国語授業	特講
	5 (木)	現地学習	現地学習
	6 (金)	韓国語授業	
	7 (土)		
	8 (日)		
	9 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	10 (火)	韓国語授業	セミナー
	11 (水)	韓国語授業	特講
	12 (木)	チュソク	
	13 (金)		
	14 (土)		
	15 (日)		
	16 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	17 (火)	韓国語授業	セミナー
	18 (水)	韓国語授業	特講
	19 (木)	現地学習	現地学習
	20 (金)	韓国語授業	
	21 (土)		
	22 (日)		
	23 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	24 (火)	韓国語授業	特講
	25 (水)	韓国語授業	セミナー
	26 (木)	韓国語授業	韓国の歌
	27 (金)	韓国語授業	
	28 (土)		
	29 (日)		
	30 (月)	秋学期説明会	
	1 (火)	韓国語授業	セミナー
10	2 (水)	韓国語授業	特講
	3 (木)		
	4 (金)	韓国語授業	
	5 (土)		
	6 (日)		
	7 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	8 (火)	韓国語授業	セミナー

	9 (水)		
	10 (木)	韓国語授業	韓国の歌
	11 (金)	韓国語授業	筆記大会
	12 (土)		
	13 (日)		
	14 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	15 (火)	韓国語授業	セミナー
	16 (水)	韓国語授業	特講
	17 (木)	韓国語授業	韓国の歌
	18 (金)	韓国語授業	
	19 (土)		
	20 (日)		
	21 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	22 (火)	韓国語授業	セミナー
	23 (水)	韓国語授業	特講
	24 (木)	韓国語授業	韓国の歌
	25 (金)	韓国語授業	
	26 (土)		
	27 (日)		
	28 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	29 (火)	韓国語授業	セミナー
	30 (水)	韓国語授業	特講
	31 (木)	韓国語授業	韓国の歌
11	1 (金)	韓国語授業	
	2 (土)		
	3 (日)		
	4 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	5 (火)	中間考査	
	6 (水)	中間考査	
	7 (木)	韓国語授業	韓国の詩
	8 (金)	韓国語授業	
	9 (土)		
	10 (日)		
	11 (月)	現地学習	現地学習
	12 (火)	韓国語授業	セミナー

	13 (水)	韓国語授業	特講
	14 (木)	韓国語授業	韓国の詩
	15 (金)	韓国語授業	
	16 (土)		
	17 (日)		
	18 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	19 (火)	韓国語授業	セミナー
	20 (水)	韓国語授業	特講
	21 (木)	韓国語授業	韓国の詩
	22 (金)	韓国語授業	
	23 (土)		
	24 (日)		
	25 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	26 (火)	韓国語授業	セミナー
	27 (水)	韓国語授業	特講
	28 (木)	韓国語授業	韓国の詩
	29 (金)	韓国語授業	
	30 (土)		
12	1 (日)		
	2 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	3 (火)	韓国語授業	セミナー
	4 (水)	韓国語授業	
	5 (木)	期末考査	
	6 (金)	期末考査	
	7 (土)		
	8 (日)		
	9 (月)	韓国語授業	映像韓国語
	10 (火)	韓国語授業	セミナー
	11 (水)	修了式	特講
	12 (木)	topic 試験対策	韓国の詩
	13 (金)	topic 試験対策	
	14 (土)		
	15 (日)		
	16 (月)	topic 試験対策	映像韓国語
	17 (火)	topic 試験対策	セミナー

18 (水)	topic 試験対策	特講
19 (木)		修了式 (nuis の学生のみ)
20 (金)	自由研修	
21 (土)		
22 (日)		
23 (月)		
24 (火)		
25 (水)		
26 (木)		

4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

- ・学力テスト

留学に来た時点での語学能力を確認するためのテスト。テスト結果はクラス分けの際の参考資料になる。

- ・韓国語の授業

平日は午前 9 時からほぼ毎日授業があり、文法・会話・リスニング・作文を学習した。オールジャンルで生きた韓国語を学ぶことができるため語学力が上達しやすい。

- ・映像韓国語

韓国のドラマを見て、そのドラマ内の会話表現を自分たちで再現した。最終的には自分たちで短編ドラマを作る。台詞や状況設定を自らで考えるため日本語から韓国語への変換がスムーズにできるようになる。

- ・セミナー

韓国のマナーについての話を聞き、日本と比較して考える授業。4人1グループになって日韓の違いについてパワーポイントを使って発表した。また、単語学習もこのセミナー内で行った。日常生活で使う単語や文法を学習するうえで頻出する単語を学ぶことができる。毎週単語テストがあるため、新出単語が身に付きやすい。

- ・特講 (特別講義)

韓国事情を知るための授業。ダンスやテコンドーの授業、韓国料理教室、ミュージカル観賞などを体験できる。いろいろな角度から韓国文化を学ぶことができるため毎週楽しみながら受講できる。

- ・ 韓国の歌

4人1グループで好きな韓国語の歌を選び、それについて発表する。その歌に出てくる歌詞や表現を先生が解説してくれるので好きな歌を聴きながら韓国語を楽しく学ぶことができる。また、リスニング能力の向上にもなる。

- ・ 韓国の詩

韓国語の短い詩を読み、韓国語の擬音語や略語などを学ぶ。その後4人1グループでテーマを選びそのテーマについての詩を書いて発表する。

- ・ 現地学習

N ソウルタワー・国立中央博物館・ロッテワールド・南怡島に行った。学校の先生と仲間と学外に出ることで日韓の違いを目で見て感じるができる。また、クラスメイトのみんなと仲良くなるきっかけにもなった。

- ・ 筆記大会

ハングルがつくられた「ハングルの日」にちなんで行われた大会。外国人留学生が集まりハングルで書かれたお題の文章を書き写し、だれが最もきれいに書けるかを競った。

- ・ 中間考査、期末考査

文法、リスニング、スピーキング、ライティング、リーディングの5科目を2日に分けて行う。スピーキングのテスト形式は先生と1対1で対話することとクラスメイトとグループを作りスキットを発表することだった。

- ・ topic 試験対策

正規の授業過程が終わった後に nuis の学生のみで行う講義。topic I の過去問を解いた。

- ・ 修了式

全日程が修了した際に開かれた式。修了証書を受け取った。

5 当初の目的への到達度に対する自己評価、留学で得たこと

当初の目的への達成度はかなり高いと思っている。なぜなら、韓国留学で学んだことは留学に行かなければわからないことばかりだったからだ。実際に韓国で生活する韓国人と関わることで、日本に対して悪いイメージを持っている人はごく一部だと分かった。日本と韓国は理解しあうのが難しいだろうと考えていたが、日本が好きな韓国人や日本人に対して優しく接してくれる韓国人を見て日韓が互いに歩み寄っていける可能性が高いことも分かった。また、韓国で生活している間に韓国人に聞きたいことは聞いておこうという気

持ちから、韓国語の勉強にも力が入った。より深い知識を得るためにはそれなりの語学力がないと韓国人に伝わらないと思い、単語学習の時間を増やした。単語を並べただけの拙い文章でも理解しようと必死になってくれた時に、韓国人の優しさを感じた。決して長期とは言えない留学生活だったが、自分が思っていた以上の経験ができ大変満足のいく留学だったといえる。

反省・課題

韓国留学での反省は、休日の過ごし方が一過性になってしまったことだ。平日の疲れから休日のほとんどを寄宿舍での休養に使っていたが、もっといろいろな場所に出かけるべきだったと思った。留学プログラムで設けられた課外学習以外でも、自分で興味のあることを積極的に体験することが大事だと感じた。また、課題としては、日本に帰国して韓国語に触れる機会が減っても韓国語の勉強をつづけることだ。韓国語の映画やドラマを見て、頭の中に韓国語を取り込み語学力の定着につなげたい。

謝辞

今回 4 か月の韓国での留学生活で、多くのことを学び、経験することができた。これは自分一人の力では達成できなかったと思う。まず、韓国での学校生活・日常生活において常に支えてくださったキム・ウンジョン先生、ソク・ジンジュ先生、イ・ソンジュン先生に深く感謝いたします。そして留学事前学習の時からお世話になったシン・ウンジュ先生、吉澤文寿先生、学務課の武田千春さんに感謝すると同時に、この留学の機会を設けてくださり、更に私の留学のために奨学金授与をしてくださった新潟国際情報大学に心から感謝いたします。

付録 ~留学記録~

平日は朝 9 時から学校に行き、家に帰ってきたら復習・課題・予習をする毎日だった。休日は友人と弘大やおしゃれなカフェに行き、韓国での観光を満喫した。韓国で生活するうえで便利だったことは、買い物をする際に値段の換算をスムーズにできたことだ。どういふことかという、1000 ウォンならば日本円で 100 円であるので、0 を 1 つとれば日本円に換算できるということだ。そのため、その商品がちょうどいい価格かどうかの判断が容易にできる。外食先や買いたい商品を選択する際に役に立った。韓国は車の運転が荒いため、交通事故には気を付けて過ごしていた。バイクが歩道を平気で走っていたりするので自分の身は自分で守ることを常に意識していた。韓国語を教えてくださる先生方は皆優しく丁寧に指導してくださったので楽しく韓国語を学ぶことができた。また、違う国から来た留学生は発言などを積極的にするので、刺激を受けながら勉強できたこともよかった点だった。留学に行ったばかりの頃は日本に帰りたと思った日も多かったが、帰国する時には、まだ韓国にいたいという気持ちでいっぱいだった。貴重な経験を多くできたこの

韓国留学は本当に素晴らしいものだった。

